



第一勧信レポート
2022年度上期業績のご報告

DISCLOSURE

はじめに

皆さま方には、日頃より私ども第一勧業信用組合をご愛顧いただき、誠にありがとうございます。

2022年度上期業務内容につきまして、「第一勧信レポート(2022年度上期業績のご報告)」に取りまとめましたので、ご高覧を賜り当組合の現況をご理解いただければ幸いに存じます。

今年度の上半期におきましては新型コロナウイルス感染症による影響が長引く中、ロシアのウクライナ侵攻や急激な円安の進行による原燃料費の高騰も伴い、厳しい経済環境が続いてまいりました。このような中、当組合は皆さま方の力の一助になれるよう、資金繰りや、事業再構築、事業再生などのお手伝いを行ってまいりました。

私どもは地域の皆さまから、より多くのご信頼を得られるよう、経営理念「地域とのふれあいを大切に、皆さまの幸せに貢献いたします」の実現を目指し、さらに努力していく所存でございます。

今後とも一層のご支援、ご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

2022年度のトピックス (4月～11月)

4月1日	入組式
4月25日	かんしんビジネスクラブ4月定例交流会をスクワール麹町にて開催
4月27日	愛南町及び宿毛商銀信用組合との地域創生における包括連携協力に関する協定締結
5月27日	千駄ヶ谷支店リニューアルオープン
6月1日	東京都知財総合支援窓口との知的財産に係る相談支援機能強化に関する協定締結
6月8日	かんしんビジネスクラブ主催による資産課税等研修会をスクワール麹町にて開催
6月28日	第73期通常総代会を開催
6月28日	「外国人起業家の資金調達支援事業」取扱開始
7月15日	明治座にて「しんくみ ふれ愛 観劇会」を開催
7月28日	2022年度第1回評議員会合を開催
9月20日	かんしんビジネスクラブ9月定例交流会をスクワール麹町にて開催
10月3日	内定式

目次

はじめに・2022年度のトピックス(4月～11月)	1	4.主要な経営指標、諸比率、諸利回	7
経営理念・中期経営計画・財務内容ハイライト	2	5.不良債権の状況	8
当組合の取り組みのご紹介	3, 4, 5, 6	6.預金の推移	8
〈決算関係〉		7.貸出金の推移	8
1.損益の推移	7	8.経営資料	9
2.自己資本額・自己資本比率の推移	7	店舗案内	10
3.不良債権残高および比率の推移	7		

経営理念・中期経営計画

目指すべき姿

地域・コミュニティの金融機関としての使命を抱き、持続的なコミュニティ金融機関へ

経営理念

地域とのふれあいを大切にし、皆さまの幸せに貢献いたします

スローガン

地域・社会の持続的な発展に貢献する信用組合にします

中期経営計画

実施期間:2020年4月～2023年3月(3ヶ年計画)

愛称:「**幸せな未来へ 皆さまとともに**」

基本方針

- 1 「人とコミュニティの金融」を実践します
 - ・地域の皆さま、コミュニティとの絆(きずな)を大切にし、人と人との信頼に基づく金融を実践します
 - ・お客さまに寄り添い、資産形成に貢献します
- 2 「ともに成長する金融」で地域・社会の未来を創造します
 - ・挑戦する経営者を応援し、地域・社会の未来を創造します
 - ・地域・社会における問題解決に取組み、その成長を支援します
- 3 「志の連携」で社会に貢献します
 - ・開かれた金融機関として、全国の金融機関や志のある方々との連携により、地域の発展に貢献します
 - ・教育機関や各種専門団体との連携により、組合員皆さまの課題を解決します

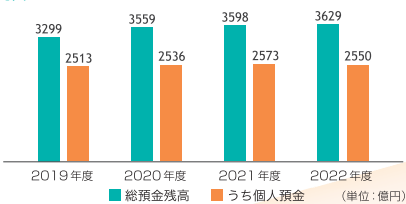
財務内容ハイライト

当組合は、「地域とのふれあいを大切にし、皆さまの幸せに貢献いたします」を経営理念とし、組合員の皆さまの事業の発展および資産の形成に貢献できるよう、努めてまいりました。

2022年9月末の総預金残高は前年同月を上回る3,629億円となり、総貸出金残高は前年同月を上回る2,778億円となりました。

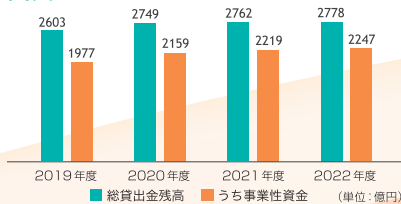
損益につきましても、おかげさまで5億円の当期純利益を確保できました。この結果、2022年9月末の自己資本比率は8.73%となり、引き続き国内基準の4%を上回る健全な水準を維持しております。

預金について



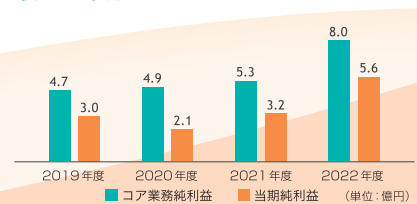
総預金残高は毎年増加しており、前年同月比31億円増加いたしました。

貸出金について



コロナや原材料価格高騰の影響など、皆さま方の多様な資金ニーズに対応してまいりました。

収益の状況について



貸出金利息の増加や、業務費用の圧縮などにより当期純利益は5億円となりました。

コア業務純益とは？

「業務純益」から一時的な変動要因(一般貸倒引当金繰入額や国債等債権関係損益)を除いたものです。金融機関の本来業務による収益力を表しています。

「コア業務純益」＝「業務純益」＋「一般貸倒引当金繰入額」－「国債等債権関係損益」

「人とコミュニティの金融」を实践

地域とのふれあい

長引く新型コロナウイルス感染症の影響により、各地で祭礼行事やイベントが中止となっていました。感染対策が行われる中、徐々に再開されはじめております。

当組合も地域の一員として地域の発展に貢献することを経営理念に掲げ、金融業務を通じた地域貢献はもとより、お客さまが開催されるイベント等に積極的に参加しております。これにより、お客さまとの「Face to Face」の繋がりを更に深いものとし、皆さまの幸せに貢献いたします。

亀有香取神社例大祭



葛飾菖蒲まつり



かんしんビジネスクラブ

かんしんビジネスクラブは働く経営者のコミュニティであり、「一所懸命仕事に取り組む現役経営者」を応援することを目的として、2017年10月に発足しました。第5期目(2021年10月～2022年9月)はセミナー・講演会を6回開催いたしました。また、会員専用サイトを開設いたしましたので、会員同士の情報交換やビジネスマッチング等にご活用ください。



詳しくはコチラ



職場体験受入

6月14日(火)～6月16日(木)の三日間、当組合楽鴨支店に「小石川中等教育学校」の3年生2名が『職場体験』で来訪しました。札勘定や業務用計算機の使い方、営業活動等様々な銀行業務の体験を行いました。今後も地域を応援する取組みとして継続してまいります。



職場体験の様子

神明氷川神社例大祭



観劇会

新型コロナウイルス感染対策を行い、2022年7月15日(金)「明治座 ふれ愛 観劇会」を開催いたしました。明治座創業150周年、吉幾三芸能生活50周年の特別公演に当組合のお客さま、連携協定を結んでいる他の金融機関のお客さまにもご参加いただき、合計886名の皆さまがご来場くださいました。笑いありのお芝居、数々のヒット曲による歌謡ショーをお楽しみいただきました。今後もお客さまにお楽しみいただける催し物を企画してまいります。



活動内容の詳細は、第一勧業信用組合がお届けするインターネットTV「かんしんテレビ」のHPをご覧ください。

<https://kanshintv.com/index.html>

詳しくはコチラ



「ともに成長する金融」で未来を創造

事業再構築支援

当組合では、ウイズコロナ・アフターコロナを見据えて、組合員の皆さまそれぞれが抱える経営課題を見極め、経営改善・事業再構築に向けた経営分析や事業計画策定の支援を行っております。中小企業支援策として整備されている各種補助金や助成金にかかるご案内、申請サポートを実施し有効活用を促進しております。

また、新事業への挑戦においても資金面での支援や事業再構築の遂行に必要なノウハウや技術を持つ企業や専門家紹介など側面支援を心掛けています。

事業再構築補助金支援状況

申込回次	採択先数	うち当組合単独での支援先
第1回公募	10	6
第2回公募	10	7
第3回公募	8	6
第4回公募	6	5
第5回公募	11	7
第6回公募	7	6
計	52	37

採択数は都内信用組合でトップクラス!

業種別採択先

主たる業種	採択先数
情報通信業	12
卸売業、小売業	9
宿泊業、飲食サービス業	10
教育、学習支援業	6
製造業	4
学術研究、専門、技術サービス業	4
建設業	2
不動産業、物品賃貸業	3
サービス業(他に分類されないもの)	2
計	52

外国人起業家の資金調達支援事業

第一勧業信用組合は、東京都との連携事業「外国人起業家の資金調達支援事業」の取扱を開始いたしました。

「外国人起業家の資金調達支援事業」とは

東京都が、外国人が東京で起業しやすい環境の整備を図るため、外国人起業家に向けて、金融機関による融資と、融資前後の経営支援を組み合わせた取り組み。

① 支援対象者の主な条件

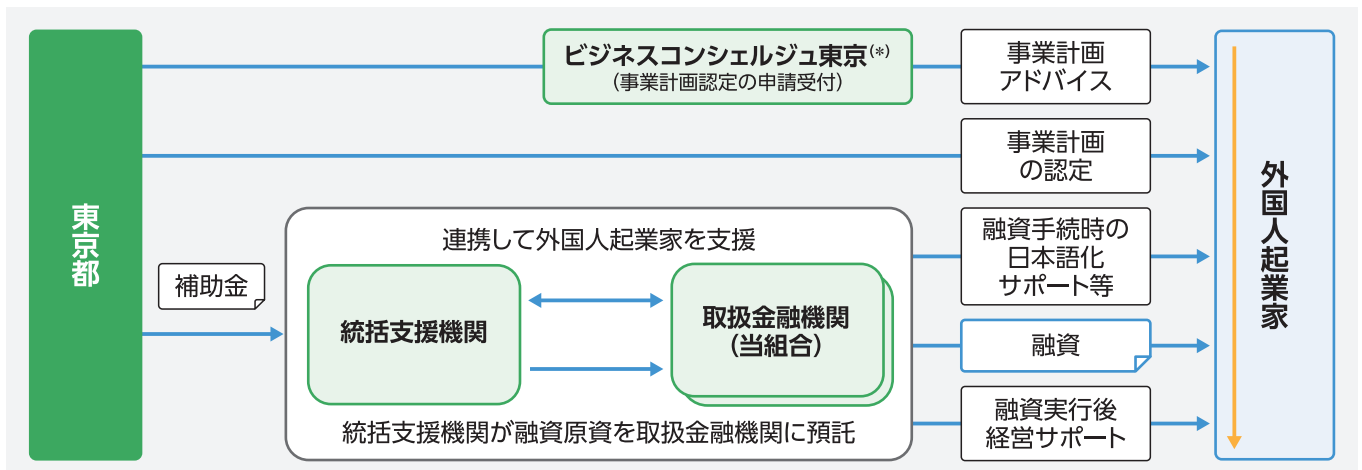
次に掲げる条件をいずれも満たす外国人起業家

- 東京都(政策企画局)において、事業計画の認定を受けていること。
- 日本国内において創業した日から5年未満であること。
- 事業活動の制限を受けていない在留資格を有していること。
- 東京都内に本店又は主たる事務所を置く法人の代表者であること。
- 事業の形態は法人であること。

② 融資条件

- 融資限度額:1,500万円以内(運転資金のみは750万円以内)
- 返済期間:10年以内(うち据置期間3年以内)
- 融資利率:固定金利2.7%以内
- 保証人:法人代表者(原則)、または不要
- 担保:無担保

支援の流れ



(*)ビジネスコンシェルジュ東京

東京都(政策企画局)が運営する、起業や事業展開を検討している外国企業向けに、ビジネス面から生活面までをトータルに支援する総合窓口。

「志の連携」で社会に貢献

知財金融事業への取り組み

特許庁の「中小企業知財経営支援金融機能活用促進事業」は、金融機関が持つ企業評価手法に知財ビジネス評価書の内容を加えることで、企業が持つ技術力の理解を深め、お客さまの強みを活かすソリューションの提案を促進させるものです。当組合取引先3社が採択され、取引営業店・関係各部と連携し、知財ビジネス評価並びに知財ビジネス提案を実施しました。

特許庁主催「令和3年度中小企業知財経営支援金融機能活用促進事業」へ参加 (2021年12月～2022年3月)



当組合が選定した取引先3社※に対して

- ▶ 知財専門家が「知財ビジネス評価書」を作成
- ▶ 知財専門家と金融機関で「知財ビジネス提案書」を作成

※「令和4年度中小企業知財経営支援金融機能活用促進事業」においても当組合取引先3社が採択されました。

東京知財支援総合窓口との包括連携協定締結(2022年6月)



当組合取引先企業に対して

- ▶ 知財関連(特許、商標他)の相談対応(知財登録に関すること、知財等の活用、知財の侵害懸念等)
- ▶ 国の施策を活用した連携支援等

評議員会合

2022年7月28日(木)、「2022年度第1回評議員会合」を本店大会議室にて開催し、2021年度の決算状況や中期経営計画の進捗、コロナ禍における当組合の事業者支援、地域貢献への取り組み、SDGs等、様々な議案について協議いたしました。

コロナ禍にあり2年ぶりの開催となりましたが、感染予防に細心の注意を払い9名の評議員の皆さまにご参加いただきました。

協議した内容を今後の経営に活かし、地域社会の発展に全力で取り組んでまいります。



評議員会合の様子

NEW TOPICS

新商品「しんくみSDGs定期預金」エール-Vのご案内

(募集期間:2022年11月1日(火)～2022年12月30日(金))

この定期預金は、東京都内信用組合共同企画商品で、お客さまからお預かりした定期預金ご契約総額の0.02%相当額を参加信用組合が共同で拠出し、「認定NPO法人全国子ども食堂支援センター・むすびえ」を通じて、子ども食堂へ寄付いたします。



1 損益の推移

(単位:百万円)

	2021年9月期	2022年9月期
業務収益	3,183	3,278
実質業務純益	550	804
当期純利益	329	568

2 自己資本額・自己資本比率の推移

	2021年9月期	2022年9月期
自己資本額(百万円)	20,230	19,664
自己資本比率(%)	8.97	8.73

3 不良債権残高および比率の推移

	2021年9月期	2022年9月期
不良債権残高(百万円)	14,715	14,286
不良債権比率(%)	5.33	5.15

4 主要な経営指標、諸比率、諸利回

◆ 主要な経営指標の推移

(単位:百万円、人)

		2021年9月期	2022年9月期
利益	経常収益	3,209	3,326
	業務純益	552	804
	経常利益	335	663
	中間純利益	329	568
残高	預金残高	359,815	362,918
	貸出金残高	276,286	277,825
	有価証券残高	6,583	6,451
	総資産残高	454,370	458,984
	純資産残高	20,321	19,659
出資金		15,960	16,667
役職員数		406	393

◆ 主要な諸比率・諸利回

(単位:%)

	2021年9月期	2022年9月期
資金運用利回	1.30	1.32
資金調達原価率	1.16	1.09
総資金利鞘	0.14	0.23
ROA(修正コア業務純益率)	0.23	0.35
OHR(業務粗利益経費率)	81.02	73.38
預貸率(期末)	76.78	76.55
預証率(期末)	1.82	1.77

(注) 1.このディスクロージャーは『単体』で作成しております。

2.本資料において掲載してある計数は下記の通り表示しております。

(1)金額：単位未満を切り捨てて表示しているため、掲載金額の合計と表中の合計欄の金額が一致しない場合があります。

(2)構成比：小数点2位以下、または小数点3位以下を切り捨てて表示しているため、掲載している構成比の合計が100%とならない場合があります。

(3)諸比率・諸利回：小数点3位以下を切り捨てて2位まで表示しております。

(4)経営資料における残高表示：残高が全くない場合は「-」表示、表示単位未満の残高がある場合は「0」表示しております。

3.本資料の貸倒引当金は当初計画値を用いております。

5 不良債権の状況

◆協金法開示債権(リスク管理債権)および金融再生法開示債権の保全・引当状況

(単位:百万円、%)

区分		債権額 (A)	担保保証等 (B)	貸倒引当金 (C)	保全額 (D=B+C)	保全率 (D/A)	貸倒引当 金引当率 {C/(A-B)}
破産更生債権および これらに準ずる債権	2021年9月末	1,287	1,202	85	1,287	100.00	100.00
	2022年9月末	1,273	1,193	80	1,273	100.00	100.00
危険債権	2021年9月末	7,917	5,429	1,512	6,941	87.67	60.78
	2022年9月末	7,708	5,549	1,373	6,922	89.80	63.60
要管理債権	2021年9月末	5,510	3,339	104	3,444	62.50	4.82
	2022年9月末	5,303	3,309	144	3,453	65.12	7.24
三月以上延滞債権	2021年9月末	304	262	5	268	88.23	13.90
	2022年9月末	178	151	4	155	87.56	17.95
貸出条件緩和債権	2021年9月末	5,205	3,076	98	3,175	61.00	4.65
	2022年9月末	5,125	3,158	139	3,298	64.34	7.10
合計	2021年9月末	14,715	9,970	1,702	11,673	79.33	35.89
	2022年9月末	14,286	10,052	1,598	11,650	81.55	37.74
正常債権	2021年9月末	261,001					
	2022年9月末	262,993					
合計	2021年9月末	275,716					
	2022年9月末	277,280					

6 預金の推移

(単位:億円)

	2021年9月末	2022年9月末
預金積金	3,598	3,629
個人預金	2,573	2,550
定期性預金	2,086	2,035

7 貸出金の推移

(単位:億円)

	2021年9月期	2022年9月期
貸出金	2,762	2,778
住宅ローン	497	484

◆貸出金業種別構成

(単位:百万円、%)

業種別	金額	構成比
製造業	9,621	3.4
農業、林業	5	0.0
漁業	—	—
鉱業、採石業、砂利採取業	—	—
建設業	10,268	3.6
電気・ガス・熱供給・水道業	398	0.1
情報通信業	7,113	2.5
運輸業、郵便業	1,813	0.6
卸売業、小売業	19,817	7.1
金融業、保険業	2,746	0.9
不動産業	123,177	44.3
不動産取引業 ^{※1}	51,763	18.6
うちプロジェクト融資 ^{※2}	20,313	7.3
各種サービス	39,261	14.1
その他の産業	120	0.0
地方公共団体	—	—
雇用・能力開発機構等	—	—
個人	63,480	22.8
合計	277,825	100.0

※1 不動産取引業とは、不動産売買および不動産仲介を主な業務とし、不動産賃貸業および住宅建設業とは異なります。

※2 不動産取引業におけるプロジェクト融資とは、宅地・戸建分譲事業、収益不動産販売事業、中古リフォーム再販事業などに係る融資となります。

8 経営資料

◆ 1. 貸借対照表

(単位:百万円)

資産の部			負債および純資産の部		
科目	2021年9月期	2022年9月期	科目	2021年9月期	2022年9月期
現金	2,146	2,244	預金積金	359,815	362,918
預け金	163,630	167,016	借入金	72,470	74,606
有価証券	6,583	6,451	その他負債	948	1,035
貸出金	276,286	277,825	退職給付引当金	556	565
その他資産	2,457	2,414	その他引当金	151	104
有形固定資産	5,800	5,674	繰延税金負債	10	—
無形固定資産	515	505	再評価に係る繰延税金負債	74	74
繰延税金資産	—	18	債務保証	21	20
債務保証見返	21	20	負債の部合計	434,049	439,325
貸倒引当金	▲ 3,071	▲ 3,186	普通出資金	9,460	10,167
資産の部合計	454,370	458,984	優先出資金	6,500	6,500
			利益剰余金	4,176	2,960
			組合員勘定合計	20,136	19,628
			その他有価証券評価差額金	12	▲ 141
			土地再評価差額金	172	172
			評価・換算差額等合計	184	31
			純資産の部合計	20,321	19,659
			負債および純資産の部合計	454,370	458,984

◆ 2. 損益計算書

(単位:百万円)

科目	2021年9月期	2022年9月期
経常収益	3,209	3,326
資金運用収益	2,908	2,981
(うち貸出金利息)	(2,732)	(2,765)
役務取引等収益	253	292
その他業務収益	20	4
臨時収益	26	48
経常費用	2,874	2,662
資金調達費用	157	146
(うち預金利息)	(119)	(104)
役務取引等費用	122	107
その他業務費用	3	1
一般貸倒引当金繰入額	▲ 2	—
経費	2,349	2,218
臨時費用	243	188
経常利益	335	663
特別損失	0	0
税引前中間(当期)純利益	335	663
法人税、住民税および事業税	5	95
中間(当期)純利益	329	568

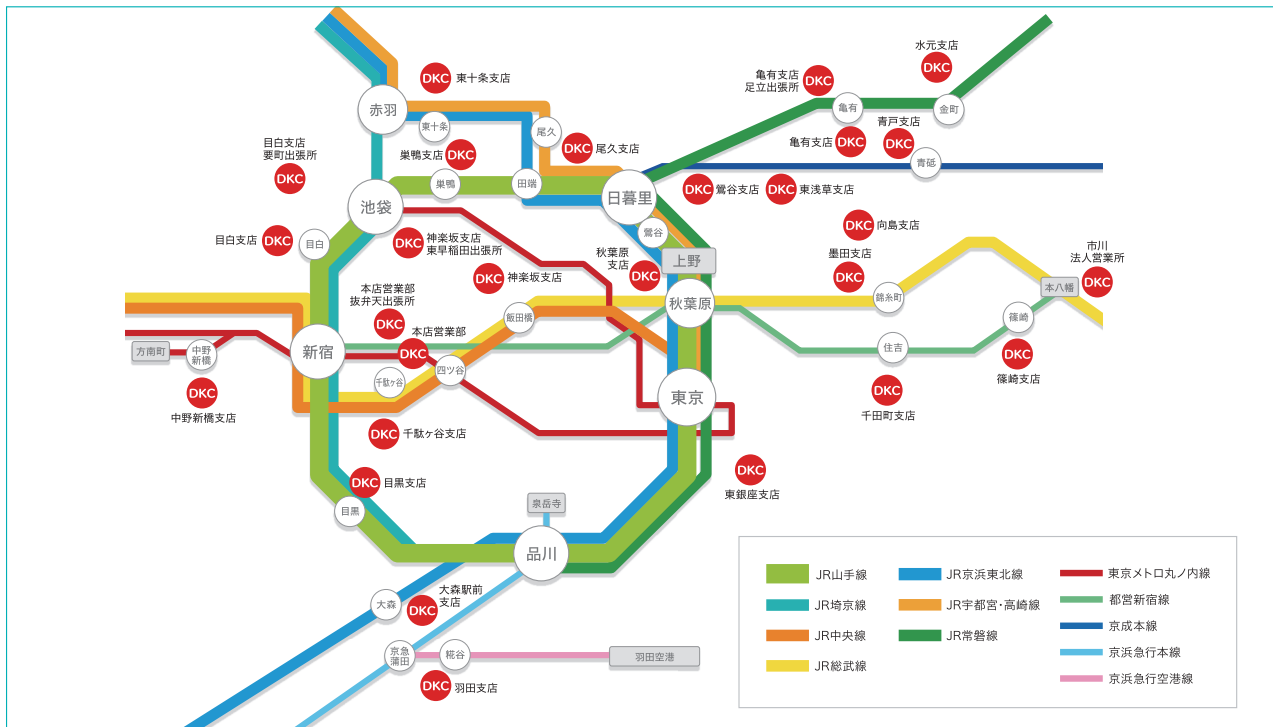
◆ 3. その他有価証券

(単位:百万円)

区分	2021年9月末			2022年9月末		
	取得原価(償却原価)	貸借対照表計上額	評価差額	取得原価(償却原価)	貸借対照表計上額	評価差額
株式	499	466	▲ 33	503	467	▲ 36
債券	4,524	4,593	68	4,517	4,369	▲ 147
その他	1,543	1,523	▲ 20	1,572	1,614	42
合計	6,568	6,583	15	6,593	6,451	▲ 141

営業店舗一覽

東京都内および千葉県市川市に充実のネットワーク。お近くの第一勧信まで、お気軽にどうぞ。



【支店・出張所】

青戸支店	葛飾区青戸 3-40-3	(京成青砥駅入口バス停そば)	TEL03-3602-1171(代)
秋葉原支店	千代田区外神田 3-6-4	(妻恋坂交差点そば)	TEL03-3253-4801(代)
鶯谷支店	台東区根岸 3-13-2	(御行の松通り沿い)	TEL03-3874-8621(代)
大森駅前支店	品川区南大井 6-27-25	(JR大森駅東口広場前)	TEL03-3766-5321(代)
尾久支店	荒川区西尾久 1-21-15	(小台通り)	TEL03-3893-7205(代)
神楽坂支店	新宿区神楽坂 5-6	(神楽坂通り商店街)	TEL03-3269-3111(代)
神楽坂支店 東早稲田出張所	新宿区早稲田鶴巻町 110	(鶴巻小学校前交差点そば)	TEL03-3232-4021(代)
亀有支店	葛飾区亀有 3-20-8	(亀有駅南口亀有銀座商店街)	TEL03-3602-9161(代)
亀有支店 足立出張所	足立区東和 2-15-3	(東和交番そば)	TEL03-3605-6141(代)
篠崎支店	江戸川区篠崎町 7-21-12	(都営新宿線篠崎駅そば)	TEL03-3678-6991(代)
巢鴨支店	豊島区巢鴨 2-4-2	(JR巢鴨駅北口)	TEL03-3918-0401(代)
墨田支店	墨田区石原 4-24-5	(蔵前橋通り石原四丁目)	TEL03-3624-6241(代)
千駄ヶ谷支店	渋谷区千駄ヶ谷 4-22-2	(千駄ヶ谷大通り商店街)	TEL03-3497-9371(代)
千田町支店	江東区千田 5-9	(四ッ目通り千田バス停そば)	TEL03-3615-6381(代)
中野新橋支店	中野区弥生町 2-20-2	(弥生町二丁目交差点そば)	TEL03-3372-2121(代)
羽田支店	大田区南蒲田 3-3-17	(環八通り糎谷駅前交差点そば)	TEL03-3743-5351(代)
東浅草支店	台東区今戸 2-15-4	(今戸バス停前)	TEL03-3876-0241(代)
東銀座支店	中央区銀座 6-14-8	(東京メトロ東銀座駅昭和通り沿い)	TEL03-3543-6921(代)
東十条支店	北区東十条 3-13-10	(東十条商店街通り)	TEL03-3913-7151(代)
本店営業部	新宿区四谷 2-13	(四谷三丁目交差点新宿通り東寄り)	TEL03-3359-3781(代)
本店営業部 抜弁天出張所	新宿区若松町 16-1	(抜弁天バス停前)	TEL03-6265-9351(代)
水元支店	葛飾区水元 3-22-26	(水元中央通り)	TEL03-3627-5931(代)
向島支店	墨田区向島 3-16-4	(向島二丁目交差点そば)	TEL03-3624-5721(代)
目黒支店	品川区上大崎 3-2-1	(JR目黒駅東口前)	TEL03-3445-0721(代)
目白支店	新宿区下落合 3-12-18	(JR目白駅西側目白通り)	TEL03-3953-4411(代)
目白支店 要町出張所	豊島区要町 2-13-10	(要町通り東京メトロ千川駅そば)	TEL03-3530-7411(代)

【法人営業所】

市川法人営業所	千葉県市川市八幡 2-7-21	(千葉街道沿い市役所バス停そば)	TEL047-711-0162(代)
本 部	新宿区四谷 2-13	(四谷三丁目交差点新宿通り東寄り)	TEL03-3358-0811(代)

地域とのふれあいを大切にし、
皆さまの幸せに貢献いたします。

 **第一勧業信用組合**

<https://www.daiichikanshin.com/>

発行 第一勧業信用組合 経営企画部
年月 2022年 11月
住所 〒160-0004 東京都新宿区四谷2-13
電話 03-3358-0811

